

ほけんだより

令和7年5月
大和保育所
岩崎 土澤 伊藤

さわやかな5月、入園・進級から1ヶ月経ちました。

新しい環境に緊張しながらも頑張った子どもたちは、この時期、緊張がゆるみ、心身ともにちょっと不安定になり体調をこわしがちです。ゴールデンウィークがありますが、規則正しい生活を続け元気に過ごせるようにしましょう。

= 4月に発症した感染症 =

・嘔吐下痢症 (嘔吐のみ、下痢のみ、 胃腸炎、お腹の風邪含む)	つくしんぼ 2名 れんげ 5名 ちゅうりっぷ 2名 りんご 4名 みかん 3名 ぶどう 2名 ひまわり 10名
・溶連菌	ちゅうりっぷ 1名 りんご 1名 ひまわり 1名
・流行性角結膜炎	れんげ 1名

かぜだと思って 油断しない

かぜを甘く考えていると、気管支炎、肺炎、扁桃炎、中耳炎、おう吐下痢症といった病気にもつながります。うがい、手洗いを心がけ、規則正しい生活をしましょう。

4月に内科・歯科健診がありました。

当日欠席された方と再診治療が必要と思われた子どもさんに、それぞれ受診表をお渡ししています。欠席された方は、内科は間医院へ、歯科はよしむら歯科へ**必ず電話連絡してから受診するようにし結果を提出してください。**歯科の再診の方は、かかりつけ医で診察を受け**診断、治療結果を提出して下さい。**

5月は尿検査があります

◇尿検査 検尿容器配布 12日(月)

提出日13日(火)・14日(水) 各日 10時に外部業者が回収にきます。

★【注意】：12日13日2日間、家庭保育の予定の方は担任へ声をかけてください。物品をお渡しします。

採尿前夜は、身体【陰部】をよく洗っておきましょう。

提出当日の早朝尿を1滴でも良いので採取してください。

1次検査結果後、要再検査者は 22日(木)に提出となります。

◆尿検査について

腎臓病、心臓病、喘息といった慢性の病気の早期発見、早期治療を受けさせようと法律で義務付けられています。腎臓病については、子供の時期に尿検査を行う事が腎臓病の予防と悪化防止に非常に役立つ事がわかってきています。大切な検査ですので、指示どおり採尿し必ず提出をお願いします。

※検尿では、血尿(潜血)・たんばく尿・糖尿を調べます。異常値が出た場合のみお知らせします。

体調管理に気をつけましょう！

汗ばむ陽気かと思えば、肌寒い日もあり体調管理が難しい時期です。

未満児さんに鼻水が出ている子どもさんが多くみられます。

乳幼児期は鼻水による合併症(中耳炎・ちくのう症・口呼吸でいろんなウイルスが体に入りやすく病気になりやすい・においや味を感じにくいなど)があり注意が必要です。長引く鼻水症状がある時は、小児科や耳鼻科に**早めの受診**をしましょう。**毎朝、登園前の健康観察をお願いします。**

5月のイヤイヤ期の脱出法は？

- のんびりお風呂に入って心と体の疲れを取る
- たくさん体を動かして元気よく遊ぶ
- 睡眠時間をしっかりとる
- 3食しっかり食べる

※当園で発症した感染症については、玄関の登降園用パソコン前に掲示しています。
病気の予防・受診の際の参考にさせていただきます。

5月のイヤイヤ期

5月は、4月からの環境の変化などにより、疲れが溜まり、眠れない、起きられない、食欲がない、イライラする、無気力などの症状が見られることがあります。ひどくなると、外出や登園もしたくなくなります。

— お願い —



・爪はきれいですか

爪割れ・ひっかきなど
けが予防になります

爪が伸びていると

- 爪の中に汚れがたまり、炎症を起こし爪の病気になるたいします。
- お友達を傷付けてしまうことにもないかねません。
- 爪が、欠けやすくなります。痛むこともあいます。



定期的に切って下さるようお願いします。

1 週間に 1 回、爪を切る曜日を決めるなどするとよいでしょう。